

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句
令和二年四月度 入選句（投稿総数四百七十六句・小中学投句数五十六句）

特選

ウイルスに負けるな日本春の虹 愛知県高浜市鶴野 滉平(小五)

新型コロナウイルスのニュースが毎日、テレビ・ラジオ・新聞等で報道され、ついに、大垣市においても小中学校、高等学校も休校になってしまいました。本当に無関心ではられないこの頃です。俳句は、自然の様子、景色等を題材にすることが多いのですが、今年ばかりは花や蝶等の自然のよさ、美しさを愛でてばかりでは、いられません。小学四年生の作者がこうした今の状況を捉え「負けるな日本春の虹」と詠みあげたことに心から共感を覚えます。
コロナの終息を願うばかりです。

春風さん私のはいくをもつてゆく 大垣市 中村 心咲(小三)

作者は、春風吹く中で俳句を作っていたのですね。そんな風が吹いてきて俳句を書いた紙を巻き上げるようにして持つていつてしまったのでしょうか。それとも、作者がいろいろ考え、まとまりかけている時に風が吹いてきてもっと、もっと考え直すことができたのでしょうか。いづれにしてもさわやかな春風の中春風とお話するように書けたこと、素晴らしいです。爽やかな俳句です。

はるかぜとともにささやくかわのおと 大垣市 千足 麗菜(小六)

この句も主役は「春風」ですが、作者は、「春風」を「ささやく」と耳で捉え、同時に「川の音」も捉えています。歌に「♪野にも山にも春がきた」という歌がありますが、作者は、春が来たことを耳で感じています。季節の移り変わりを「五感」で捉えることは俳句で大切にしたいことです。

秀逸

つうがくろいろんなところで春みつけ 愛知県豊田市 柳瀬 理衣沙(小二)

ばしようさんもうすぐさくらさきますよ 大垣市 佐竹 正守(小二)

さくらさくさくらきれいだかわいいな 大垣市 柳瀬 妃緒里(八才)

はるやすみこいがすいすいおよいでる 大垣市 佐竹 正光(小二)

はるのもりあかるいしぜんたからもの 大垣市 千足 凌央(小四)

春休みはやくともだちあいたいな 大垣市 千足 紅葉(小三)

風光るいやなウイルスどっかいけ 愛知県碧南市 横井 友香(小六)

新入生ちゃんと案内できるかな 愛知県碧南市 横井 友春(小六)

いじめないクラスがいいな春の星 愛知県高浜市 竹内 翠南(中三)

さくらの木下では魚のうんどう会 大垣市 長澤 優樹(小三)

選者吟

コロナ禍やひまわりの種一つづつ

祐 子